

(別添資料1)

事業所名 放課後等デイサービス アトムくらぶ 支援プログラム（参考様式） 作成日 令和7年 1月 20日

法人（事業所）理念		だれもが安心して利用できるATOM、だれもが安心してあずけられるATOM、そのために、職員の物心両面の幸福を目指すと共に、地域社会に貢献し必要と認められるATOM創り。		
支援方針		1.療育が必要な子どもたちが放課後をのびのびと過ごす事のできる場所を提供し、社会性やコミュニケーション能力、対人関係の向上を図り、子どもたちの心身の安定とそのご家族の方々が安心して日常生活を送れるよう支援していきます。 2.子どもたちの心身の安定と成長を図るために学校関係と連携・協力体制を確立し、また公的機関、他事業所等の外部機関との連携を図ります。 3.活動を通じて地域社会と交流を図ります。 4.保護者の方に対する相談・助言を行い、子どもだけでなくご家族全員の支援を行います。		
営業時間		①平日 ②土・祝日 長	①13時 ①30分から ①17時 ②16時 ①00分まで ②00分まで	送迎実施の有無 あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	●定期的な心身の把握（定時での体温測定、気分把握） ●生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所） ●SST（ソーシャル・スキル・トレーニング）、ABA（応用行動分析学）などによる身体的、精神的、社会的訓練		
	運動・感覚	●広い芝生広場を使つてのボール活動や縄跳び、鬼ごっこやかかけっこ、その他遊びを通しての身体全体を使った運動 ●アスレチックや滑り台、ブランコ等を使用しての体幹・感覚トレーニング ●音楽に合わせて体を動かす遊びや運動		
	認知・行動	●小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 ●天気、気温、日付の把握と確認による感覚・数の認知形成 ●季節の変化への興味などの感性形成のための外出・行動		
	言語 コミュニケーション	●小集団での遊びを通しての言語表出・受容 ●帰りの会で活動振り返りと気持ちをプレゼンテーションして言語表出・受容 ●個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き		
	人間関係 社会性	●役割分担のある遊びなどの協同遊び ●ルールの理解が必要な遊びや集団活動 ●イベントなどを通じた地域との交流		
家族支援		●アタッチメント（愛着）の安定 ●家族（きょうだいを含む）からの相談に対する適切な助言等 ●障害の特性に配慮した家庭環境の整備	移行支援	●ライフステージの切替えを見据えた将来的な移行に向けた準備 ●地域とのつなりの取組（地域住民との交流・行事等）
地域支援・地域連携		●学校・相談事業所・医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取組	職員の質の向上	●事業所内研修・外部研修の派遣など ●療育・制度、5領域等にかかる読み合わせ等
主な行事等		法人行事（運動会・クリスマス会・アトムフェスティバル）、その他事業所外での外出行事、四季に応じた取組を毎月実施		